

広報紙「八戸」創刊一周年



八戸



第4地対艦ミサイル連隊長
兼ねて 八戸駐屯地司令
1等陸佐 遠藤 智明

今年の夏は各地で例年になく厳しい暑さと豪雨が続き
ました。まずは、この度の豪雨災害で被害に遭われた
方々に対して心からお見舞いを申し上げます。
さて、国内外においては新型コロナウイルス感染症の
流行が継続してありますが、このような中で開催された東
京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では
数々の名勝負や名場面が生まれ、世界中の人々に感動と
希望を与えました。特に、新型コロナウイルス感染症の
世界的流行によって大会が一年延期されたにもかかわらず、
モチベーションを維持し、様々な制約の中においても
も全力を尽くした選手達の努力と苦勞は並大抵のものでは
なかつたでしょう。

一方で、私達は競技大会を事前に準備し、選手や競技
の運営を支えた数多くの大会関係者、ボランティアや医
療従事者の活躍を忘れてはいけません。表舞台に出る機
会こそ少なかったものの、彼らの活躍なくして大会開催
は極めて困難であり、選手とこれを支える数多くの入連が
長年にわたって努力し、チームワークを結集できたこ
とが、今大会の成果につながったのだと思います。

八戸駐屯地は、事態に即応し、隊員と地域の皆様から
信頼され、チームワークを発揮できる駐屯地を目指して
おります。このため、24時間365日、即応態勢を維持
しておりますが、各部隊・隊員の努力は勿論のこと、隊
員ご家族や地域の皆様のご理解とご支援が必要不可欠
であり、今回のオリンピック・パラリンピック競技大会が
示したように、夫々の努力を着実に積み重ね、部隊・隊
員と地域の皆様の力を、いざというときに結集させる必
要があります。

新型コロナウイルス感染症の流行継続により、駐屯地
と皆様との交流機会は今なお制約されておりますが、本
広報誌が今後も末永く駐屯地と地域の皆様とをつなぐ
「懸け橋」となることを願っています。



陸上自衛隊
八戸駐屯地広報紙
発行元
八戸駐屯地後援会
編集協力
八戸駐屯地司令業務室
印刷
鬆中長印刷

創刊一周年を迎えて



はじめに日頃から八戸駐屯地に対するご理解と
ご協力を頂いている多くの方々へ深く感謝申し上
げます。
さてこの度、八戸駐屯地後援会のご尽力により
広報紙「八戸」を発刊し一周年を迎える運びとな
りました。昨今は新型コロナウイルス感染症防止の
ため諸行事の中止が余儀なくされ地域の皆様との
ふれあいの場が失われております。

創刊一周年を祝して



陸上自衛隊八戸駐屯地広報紙の創刊一周年、おめ
でとうございます。八戸駐屯地の隊員の皆様並びに
ご家族の皆様におかれましては、益々ご隆盛のこと
とお慶び申し上げます。
この一年間、何事につけ新型コロナウイルス感染
防止を意識して行動することが求められ、国民に対
する外出自粛や大規模集会等の中止により、地域に
おいても伝統的な祭りやイベント等の中止が余儀な
くされ、大変つらい一年であったと思います。国内
においては大規模災害が多発し、心休まらない日々
が続いております。このような前例のない厳しい状

そのような中、この一年間広報紙が3度にわたつ
て発刊されたことで、皆様との繋がりを心に留めて
おくことができました。改めて広報紙編集に携わつた
方々、情報発信して頂いた各部隊に感謝致します。
広報紙2年目はこの事態が回復し、更に活気ある近
況報告をお伝えできることを願っております。
とこうで皆様は八戸駐屯地によるツイッター、イ
ンスタグラムのアカウントが存在していることを、ご
存じでしょうか。この場を借りて宣伝させて頂きま
す。八戸駐屯地ではこれらのSNSを通じて諸活動
の投稿が随時行われております。広報紙に掲載され
ていない画像、動画もご覧いただけますので是非チェック
してみても頂ければと思います。
最後に、私達は駐屯地司令重要事項の「即応・信頼・
チームワーク」を念頭に地域の皆様から信頼される
よう職務を全うしていく所存です。それらの様子を
広報紙、SNSを通じてこれからも見守って頂けま
すようお願い申し上げます。

第4地対艦ミサイル連隊長
八戸駐屯地最先任上級曹長
准陸尉 松森 良幸

況や制約下で、従来とは勝手が違う中であつても、
万全のコロナ感染症対策を講じ、昨今では静岡県熱
海市での土石流災害派遣といった任務に当たられる
隊員の姿を報道等で拝見し、深い感動を受けました。
いかなる状況においても、自衛隊が我が国の安全・
安心のため崇高な任務に邁進されておられますこと
に心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し
上げます。

この激動の一年間、八戸駐屯地が司令遠藤1佐を
核心とし、いかなる情勢においても任務、職責を全
うすべく日々創意工夫し訓練を重ね、切磋琢磨して
任務に邁進される様子を当広報紙を通じてお伝えし
て参りました。
我々後援会は、今後も八戸駐屯地が地域と共に発
展し、任務を完遂できる一助となるような活動を続
ける所存であります。隊員とご家族の皆様が安心し
て任務を遂行できる環境を整えることができれば幸
いでです。
最後に、隊員皆様のご健闘と八戸駐屯地の益々
のご発展を祈念致しまして、創刊一周年にあつた
お祝いの言葉と致します。

八戸駐屯地後援会
会長 坂本 美洋

各部隊の活動状況



第101高射特科隊

第1回隊野外行動訓練 及び 射撃小隊訓練検閲



第101高射特科隊は、令和3年6月28日(月)から同年7月1日(木)までの間、岩手山演習場及び八戸演習場において第1回隊野外行動訓練及び射撃小隊訓練検閲を実施した。

本訓練では、4月から6月までの間に基礎となる部隊毎に演練してきた部隊の基本的行動及び隊



員の基礎動作に関し、その練度向上の進捗状況を確認することを焦点として一連の部隊行動を演練した。

じ後、更に隊としてより実的な能力向上を図れるよう本演習の成果を反映させる。



第4地対艦ミサイル連隊

令和3年度連隊訓練検閲



第4地対艦ミサイル連隊は、令和3年6月14日(月)から6月18日(金)の間、王城寺原演習場において、「令和3年度第4地対艦ミサイル連隊訓練検閲」を受閲した。

本訓練検閲を受閲するにあたり連隊長(遠藤1佐)は隊員に対し「生き残れ」「頭を使え」「執念」の3点を

要望し、戦いに挑んだ。連隊はこれまで積み上げてきた訓練成果を遺憾なく発揮し、4夜5日に及ぶ訓練検閲の間、新型コロナウイルス感染症及び熱中症対策をとりつつ、連日及び陣地構築、障害構成などにより敵の脅威から健在し、対艦射撃任務を完遂した。



第9施設大隊 各中隊訓練検閲



第9施設大隊は、令和3年5月下旬から7月までの間、各中隊及び直轄小隊に対し、訓練検閲を実施した。

受閲部隊は防衛支援における行動を実施し、中隊長、小隊長を核心として一致団結して任務にあたり、完遂した。

大隊は、有事、災害派遣等に即動必遂するため、引き続き、精強な部隊を目指し、隊務に邁進する。

令和3年度八戸市総合防災訓練

第4地対艦ミサイル連隊は、令和3年6月27日(日)八戸市長根屋内スケート場(YSアリーナ八戸)で行われた「令和3年度八戸市総合防災訓練」に参加した。

本訓練は、国、県、その他防災関係機関及び地域住民参加のもと地震・津波災害等を想定して行われた。

連隊は、人命救助システムの装備品展示、津波被害を想定した流出瓦礫からの救助・救出訓練及び物資搬入訓練の展示を通じて部隊における災害対処能力の向上、地域住民の防災意識の高揚及び自衛隊への理解の促進を図った。



三八五引越しセンターは お客様の新生活を応援します。

単身プラン

ファミリープラン

オフィスプラン



荷物にあわせてサイズが選べる シングルパック



三八五引越しセンター 0120-01-0385



おこめのことならこれからも。



株式会社 ライケット
 本社 八戸市大字荒町22番地 ☎44-1181
 精米工場 八戸市桔梗野工業団地3-7-50 ☎28-2750

車の電装のことなら、せ〜んぶスロにお任せ!



故障・修理 販売・取付 今すぐご相談下さい

南部電機株式会社
 代表取締役社長 塚原隆市
 本社 / 〒031-0071 八戸市沼館一丁目20-5
 TEL.0178(43)9911(代) FAX.0178(43)6666
 http://www.nanbudenki.co.jp

本社 営業部・サービス部
 オートバックスセンター
 STTセンター
 桔梗野サービスセンター

各部隊の活動状況

第2対戦車ヘリコプター隊



令和3年度 AH-1S(GUN)実射訓練

第2対戦車ヘリコプター隊は、令和3年6月8日(火)から11日(金)にかけて、王城寺原演習場においてAH-1S(GUN)実射訓練を実施した。

本訓練は、AH-1S通称コブラが装備する20mm GUNによる実弾射撃訓練で射撃練度の向上を図るものである。

今回の射撃訓練において最高得点を出した射手にはベストガンナー賞を、最高得点を出した機体の機付長にはベストメカニック賞をそれぞれ対戦車ヘリコプター隊長より授与した。



第9後方支援連隊

令和3年度連隊炊事競技会

第9後方支援連隊は、令和3年7月20日(火)八戸駐屯地において、「令和3年度連隊炊事競技会」を実施した。

本競技会は、平成28年に第2整備大隊が4連覇を果たして以来、5年ぶりに開催され、部隊選抜の7個チーム42名が出場した。

突き刺すような日差しが照り付け、立っているだけで気力と体力を削られるような猛暑の中、選手達は同じ素材、同じ器材での調理でも他のチームとの違いが出るよう創意と工夫を凝らし、部隊の代表である自負を胸に、徹底した衛生管理と安全管理のもと、限られた練習機会の中で培った技量とチームワークを存分に発揮し、制限時間以内で課題メニュー「夏野菜カッパレ」「サラダ」「スープレの3品」を調理・配食した。

厳正な審査の結果、補給隊が優勝、衛生隊が準優勝の栄誉を手にした。

各部隊の野外炊事能力を向上させるとともに、士気の高揚及び団結の強化を図ることを目的として実施された本競技会は、当初の目的を果たし終了した。



第9飛行隊

令和3年度「#1徒步行進訓練」

第9飛行隊は令和3年7月21日(水)及び27日(火)八戸演習場内及び八戸駐屯地において25km徒步行進訓練を実施した。それぞれ炎天下及び降雨下における過酷な状況において訓練を実施し、基本的な徒歩能力を向上させることができた。第2回は11月を予定しており、全員が完歩する予定である。



第一〇二特科直接支援隊 直接支援中隊

中隊は、令和3年6月14日(月)から20日(日)までの間、王城寺原演習場において「令和3年度直接支援中隊訓練検閲」を受閲した。

第4地対艦ミサイル連隊との協同訓練により実践的・実地的な検閲となった。

日頃の訓練成果を遺憾なく発揮し、故障車両の整備、傷病者・避難民への対応及び自衛警戒戦闘において的確に対処し、中隊長要望事項「団結」に基づき中隊一丸となつて任務を完遂した。

引き続き、有事の際に直ちに任務を遂行すべく、能力の維持・向上に邁進していく。



長者様の カニ入り・ウニ入り・シャモロック入り。3つのおいしさまで好評発売中!

八戸せんべい汁

株式会社 味の海翁堂

031-0842 青森県八戸市青台4丁目1-1
TEL 0178-33-7623(代)
FAX 0178-34-2959
ホームページ http://www.kaiodo.co.jp/

○ 産業廃棄物処分業
○ 産業廃棄物収集運搬業

有限会社 東海

代表取締役 大平豊作

〒039-1106 青森県八戸市大字坂牛字上島ノ木沢 28-1
TEL 0178-27-9511 FAX 0178-27-9583

【陸奥男山・陸奥八仙醸造元】

八戸酒造株式会社

八戸市湊町本町9番地 ☎ 0178(33)1171
営業時間：平日 10:00 ~ 16:00 (冬期は土曜も営業)

新着任部隊長 紹介

第301高射直接支援隊長 3等陸佐 矢萩大樹



令和3年8月1日付をもって、装備実験隊(富士)から第301高射直接支援隊長に着任した矢萩3佐です。

出身は北海道北見市で、東北勤務は初めてですが、父方と母方共に祖父母の生まれは山形、秋田、福島であり自分のルーツでもある東北で勤務できることを大変嬉しく光栄に思います。

これまでは群馬や長野、静岡でも富士山麓といった山岳地域ばかり巡って海沿いの勤務地は初めてであり、魚だけではないイカやホタテ等の海の幸も大変豊富である八戸での生活を妻共々に積極的に楽しみたいと思います。

第305基地通信中隊八戸派遣隊長 2等陸尉 坂本 弘



令和3年8月1日付をもちまして、八戸派遣隊長に着任した坂本2尉です。

出身は宮城県栗原市、前部隊は第101高射特科隊であり、八戸駐屯地の皆様には大変お世話になっており、同駐屯地で勤務できること、又、派遣隊長に就任でき、大変嬉しく光栄に思います。

現在、通信職域の任務

は、サイバー・電磁波と多様化している中で、基地通信もシステム化が進み、日々変化しているところです。駐屯地各部隊等には、安定したシステム通信回線を提供できるよう派遣隊一同勤務していきたいと思っております。

最後になりますが、近年大雨や雷によるシステム等の不具合が多々発生していますが、早期点検及び連絡をお願いするとともに、引き続きご指導ご鞭撻よろしくお願致します。

令和3年度 各部隊新隊員後期教育

第4地対艦ミサイル連隊



[One for all. All for one]



第4地対艦ミサイル連隊は、令和3年7月2日(金)から同年9月3日(金)までの間、新隊員10名に対し特技課程教育を実施した。新隊員達は教育隊長(副連隊長)要望事項「One for all, All for one」のもとに一致団結し、時にはライバルとなり切磋琢磨して精進な野戦特科隊員を目指して日夜教育に励んだ。彼らが訓練している88式地対艦誘導弾発射機は様々な環境においても射撃を実施する必要がある、たとえ一門の火砲一名の隊員となっても諦めない野戦特科精神を日々の訓練に身に付けた。教育終了後、新隊員達は第4地対艦ミサイル連隊及び方面特科隊へ配置され、即戦力としてそれぞれの部隊で活躍が期待される。

第9後方支援連隊



極厚物ミシンの取扱要領実習中 (需品教育隊)

【高め合せ、助け合せ】



入浴セット展開訓練 (需品教育隊)

第9後方支援連隊は、令和3年7月1日(木)からそれぞれの期間、新隊員特技課程教育(武器・需品)を実施した。本教育において、武器教育担任官(火器車両整備中隊長)は「チャレンジ精神」を、需品教育担任官(補給隊長)は「高め合せ、助け合せ」を要望して教育を開始し、隊員たちは武器科隊員及び需品科隊員として必要な基礎的知識や技能等の修得に全力で動じた。

教育を修了した武器教育隊9名、需品教育隊5名の隊員たちは、各部隊に配置され、それぞれの部隊で戦力として活躍しながら、更なる練度向上のため日々の業務、訓練に励んでいる。

【チャレンジ精神】



車両整備工場での教育開始 (武器教育隊)

第9施設大隊



連結 (直柱と横材の結束)

【責任を果たせ】



爆破訓練 (起爆準備)

第9施設大隊は、令和3年7月1日(木)から同年9月24日(金)までの間、新隊員特技課程(施設)教育を39名の隊員に対し実施した。新隊員は、教育隊長である第2中隊長要望事項「責任を果たせ」に基づき、施設基礎作業の体得のため、一丸となって訓練に臨んだ。この間、爆破、漕舟、行進訓練等を実施して施設科隊員として必要な識能を修得した。

彼らは、各中隊、師団隷下の普通科連隊及び後方支援連隊に配置され、部隊の新たな戦力として活躍する。

新隊員特技課程(施設) 第67期まべち隊

第101高射特科隊

第101高射特科隊は、令和3年7月2日(金)から同年9月10日(金)までの間八戸駐屯地において、新隊員3名に対し、特技課程教育を実施した。

高射教育訓練場において発射機の整備・撤去訓練を実施、六ヶ所対空射撃場においては対空実射訓練を見学し高射特科隊員として必要な経験を積んだ。

隊員たちは教育担任官(隊長)の要望する「誇り・絆」を胸に刻み、若き防人らしく洗練と猛暑にも負けず器材の整備・撤去及び操作訓練を実施し、担任官要望事項である誇り、責任を胸に、同期との絆を深め、新戦力として各小隊へ配置された。



【誇り・絆】



自衛隊への理解を深める

8/3 大学生インターシニア



八戸駐屯地の概要説明



災害用ドローン2型の飛行展示



自衛官との懇談



人命救助システム内容品の説明



災害派遣を想定した救助の展示

八戸駐屯地は令和3年8月3日(火)、自衛隊青森地方協力本部の依頼を受け、青森県内の大学生13名に対して大学生インターシニアを実施した。

説明館で八戸駐屯地の概要説明をした後、地震による災害派遣活動を想定した要救助者の捜索から救助の一連の行動を展示説明し、災害用ドローン2型の飛行展示及び人命救助システム等の装備品を展示して、特性や使用方法を説明し紹介した。

懇談では、自衛隊に興味がある様子で入隊の動機や生活、仕事内容などについて積極的に質問が出され、隊員とのやり取りを通じてより深く自衛隊を理解して頂いた。

八戸駐屯地は、今後も大学生インターシニアなど行事を積極的に支援し、自衛隊に対する理解と認識を深めてもらうとともに将来の募集基盤の拡充に寄与していく。(司令業務室)

護衛艦「はぐる」の入港を歓迎

7/10~11 入港歓迎行事参加



護衛艦「はぐる」



乗務員の説明を受けるモニター

八戸駐屯地は令和3年7月10日(土)~11日(日)の間、八戸港八太郎4号埠頭P岸壁において、八戸港海の日行事協賛会が主催する海上自衛隊護衛艦「はぐる」の入港歓迎行事に参加した。

10日の入港歓迎式典においては、護衛艦「はぐる」の隊員に対し、主催者や来賓からの歓迎の挨拶後、八戸市桔梗野幼稚園の園児から艦長等に花束が贈呈された。また、八戸駐屯地モニター等の方々には護衛艦見学に参加して頂き、護衛艦「はぐる」の乗務員の丁寧な説明を受けながら興味津々な説明を受けながら興味津々

に見学して頂いた。また、10日~11日は、第4地对艦ミサイル連隊、第9後方支援連隊、第123地区警務隊八戸派遣隊が装備品展示を実施した。展示している装備品について熱心に質問される方もおり自衛隊への関心を深めても

八戸駐屯地は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、今後も積極的に行事に参加し、装備品展示等を通じて地域住民との交流の促進を図る。(司令業務室)

令和3年度第9師団長感謝状

令和3年6月13日(日)、日頃から八戸駐屯地に対し多大な貢献をされている方々に対し第9師団長より感謝状が贈られました。

小川原湖漁業協同組合様

平成9年から約24年間にわたり各種訓練に対する協力及び生地訓練のための基盤の提供に貢献

〇一般功労

〇援護功労

西塚 弘之 様

自衛隊家族会三八地区協議会長兼八戸市自衛隊家族会会長として師団及び駐屯地所在部隊の充実に貢献

八戸地区自衛隊協力会員として自衛隊の就職援護に積極的に取り組み退職自衛官の雇用環境改善に貢献

株式会社インターセンス 様

小笠原 美千代 様

第101高射特科隊後援会相談役として同隊の充実に貢献及び隊員の士気高揚に貢献



部隊相談員養成集合訓練

八戸駐屯地初開催

令和3年7月6日(火)か得られた。本訓練に参加した隊員は、第9師団司令部第1部が実施する部隊相談員養成集合訓練が八戸駐屯地体育館にて行われた。八戸駐屯地での本訓練の開催は初となる。例年、青森駐屯地や仙台駐屯地等で訓練が行われていたが、他駐屯地への出張が困難な隊員も参加が可能となり、より多くの環境構築のサポーターとしての傾聴技法について学ぶ機会を

メンタルヘルスについての座学

傾聴技法の実習

傾聴技法の実習

守りたい人が、増えました。

第102特科直轄支援隊直轄支援中隊 海上自衛隊第2補給隊 3等陸曹 木村 加奈

次女 菜奈(なな)ちゃん 令和3年4月21日 誕生

毎日ニコニコ楽しそうに笑顔で過ごしています!! お兄ちゃん、お姉ちゃんに負けないうらい、元気に明るく育ててね♡

第101高射特科隊 付隊準備隊 2等陸曹 堀切 和章

二男 拓真(たくま)くん 令和3年5月17日 誕生

このたび、無事に二男が産まれました。これまで以上に、家庭に仕事に全力で子供たちと一緒に成長していきたいと思ひます。

八戸陸上自衛隊協力店会 ~隊員の生活を応援します!!~

- アイフルホーム・青森日産自動車湊高台店・青森三菱自動車販売八戸下長店・青森三八五流通一条工務店八戸営業所・いちば亭・OTK・柿崎塗装・かつてん城下店・きざん八戸
- 金正堂本店八戸店・小向石材工業・サロン Vielba・サン・コンピュータ・サンロク八戸店
- ジェイオービー・シマワキ塗装・ジュエリーかまた八戸店・眞照堂
- スーパースカルフ発毛センター盛岡駅前店・杉村建設工業・スズキアリーナ八戸駅通
- 鈴木商店・シティパークホテル八戸・ダイワロイネットホテル八戸・タクミホーム
- 丹念ジーエムケーブラザーズ・東北三吉工業・トップテクノ・十和田湖レークサイドホテル
- ながうし農産加工・中長印刷・ニイヤマハウス・日本ハウスHD 八戸支店
- 沼本自動車ジョイカル八戸八太郎店・八戸液化ガス・八戸通運・八戸グランドホテル
- 八戸パークホテル・八戸プラザホテル・八戸ワールドコンタクト・八食市場寿司・花文
- ポストタクシー・三八五オートスクール・眼鏡市場八戸沼館店・モルトン迎賓館
- レストランカワヨグリーンロッジ・若野ホンダ販売 (49店社 アイウエロ順)

おかげさまで3年連続 青森県で最も選ばれております。

家は、性能。

一条工務店

※住宅産業研究所調べ(対象期間:2018年度~2020年度)

ご自宅にいながら家づくりを始めませんか

家造りを初める方におススメ!ご自宅で、家造りの基礎知識が学べます。

i-tabの無料レンタル受付中!

お電話またはQRコードよりお申込み

建物本体価格の2%を割引致します!

※一部対象外商品有り※ご来場時に防衛省共済組合員であることをお申し出ください。

【お問合先】一条工務店営業担当 TEL:090-5005-0980 AM10:00-18:00

8月転出部隊長の紹介



転出挨拶

第301高射直接支援隊長
3等陸佐 森谷 学
(西部方面総監部 健軍)

八戸駐屯地後援会、協力団体及び地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。



転出挨拶

第305基地通信中隊
八戸派遣隊長
2等陸尉 伊藤 聡
(中央野外通信群 第101搬送通信大隊 久里浜)

八戸駐屯地後援会、協力団体及び地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

八戸駐屯地後援会、協力団体及び地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私事でございますが、令和3年8月1日付をもって、西部方面総監部へ異動を命ぜられました。

平成31年3月着任以来、皆様には格別のご指導を賜り、心より御礼申し上げます。在任間、任を全うすることができましたのは偏に皆様の協力、ご厚情のおかげです。心より感謝申し上げます。

最後に申し上げますが、八戸駐屯地の益々のご発展と皆様のご多幸を祈念申し上げます。今後も第301高射直接支援隊に対する変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



八戸駐屯地「八幡馬」補修 鮮やかに色直し

昭和60年10月、当時の「38曹長会」が駐屯地の安全標識として作成し設置して以来、約40年の長きにわたり「八幡馬」のシンボルとなっている。八幡馬の劣化が激しく本体に歪みが発生したため、司令業務室長率いる精強部隊が補修に着手した。

令和3年6月7日から補修を開始、当初歪みの大きい腹部の鉄板取り外し作業にかかった。内部は木製のため、腐食した木を取り除き、新しい木材で補修しなげ八幡馬内部に長年眠っていた鉄板を再利用し、歪み部分の補修を無事完了した。6月21日に本体の塗装を終了し、今まで固定していたロープをワイヤーロープに張替え、より強固で美しい駐屯地のシンボルとして鮮やかに生まれ変わった。

完成した姿を本広報紙の1ページ表紙に掲載しましたので、確認下さい。(司令業務室)



平和を仕事にする 陸海空自衛官募集



はじめました
検索 『青森地本』 『八戸地域事務所』



詳しいお問い合わせは 青森地方協力本部八戸地域事務所まで TEL 0178-45-1920

八戸駐屯地後援会17団体

- 八戸地区自衛隊協力会
- 八戸商工会議所
- 自衛隊・八戸市防災対策検討委員会
- 青森県隊友会三八地域支部
- 八戸市自衛隊家族会
- 青森県銃剣道連盟八戸支部
- 第101高射特科隊後援会
- 八戸陸上自衛隊協力会
- 第4地对艦ミサイル連隊OB会
- 第9後方支援連隊OB会「みちのく会」
- 第2対戦車ヘリコプター隊OB会
- 八戸駐屯地業務隊OB会
- 第5高射特科群OB会
- 第9施設大隊OB会「勇施会」
- 第9飛行隊OB会
- 第301高射直接支援隊OB会
- 第38普通科連隊八戸地区OB会

GSDF HACHINOHE

★★★ 八戸駐屯地からのお知らせ ★★★

八戸駐屯地では、駐屯地の活動状況を逐次更新中☆彡
詳しくは、こちらをチェックしてみてください！

お待ちしております！ ホームページ

SNSでも活動中！
フェイスブック・ツイッター絶賛活動中！
フォロワー募集中です♪

八戸駐屯地 で検索！

住所 八戸市市川町桔梗野官地 ☎ 0178-28-3111

<https://www.mod.go.jp/g sdf/neae/hachinohe/>

フォロワー 6000人突破

“大切な人を想う”のいちばん近くで。

日本生命 NISSAY

みらいのカタチ

ニューインワン NEWin1 入院総合保険

日本生命保険相互会社 青森支社
【八戸南営業部】川崎 靖子・柏崎 知美
【八戸西営業部】佐々木 桐恵・君島 実可子
【常駐員】長松 弘江・石井 典子

004-20-043

電話 1本で迅速配車のお迎え

ポストTAXI ポストタクシー

本社/八戸市下丁一丁目28-1 <https://posttaxi.co.jp> ポストタクシー 検索

22-4156 フリーダイヤル 0120-70-4156

1953年 駐屯地自衛隊 現陸上自衛隊 八戸駐屯地内で創業

便利な「おつかいタクシー」

- あんしん見守りサービス
- 運転代行サービス
- 介護・福祉タクシー
- 出産・子育てサポートタクシー
- 生活サポートサービス
- 観光タクシー
- 民間救急車
- 自転車キャリー

超便利！スマートフォン・タクシー配車

①アプリを無料インストール (Google play または App store) でダウンロード

②QRコードをスマホアプリでインストールしてください

青い森しんきんは、『地域の皆様の笑顔』と共に歩みます。

青い森信用金庫

ホームページ <http://www.aomorishinkin.co.jp/>